



今月の特集

ひらけ！区政会議

ひがしよどがわ新聞

3 誰がなれるの？

PTAなど地域で活動され、地域活動協議会から推薦された方や、東淀川区をもっとよくなりたいという思いを持っている方が中心となっています。

※次回の公募は令和3年7月頃です。(予定)



2 どんなことをしているの？

毎年策定している区の運営方針などについて話し合います。区の将来ビジョンなど総合的な計画に関わることを協議することもあります。

委員のご意見をふまえて作成した運営方針はこちら▶



区政会議がきっかけです！

防災知識の啓発のために、広報紙を活用してはどうかという提案に対して。

広報ひがしよどがわ(本紙)にて、令和元年6月号から「ちょこっと防災」の記事の連載を始めました。

地域活動について、内容を見えるようにしていくことが大事であるという意見に対して。

各地域の夏祭りのポスターを庁舎内に掲示したほか、各地域の活動紹介ムービーを作成し、区民まつりで放映しました。

1 区政会議ってなに？

地域と区役所の架け橋に

区政会議とは、区民の声を区政に反映させるための会議です。区政会議委員の方から、区役所がこれまで実施してきたこと、これから実施することに対して意見や提案をいただいています。

区民に開かれた会議

区政会議は誰でも傍聴することができます。また、会議の内容は区のホームページに公表しています。



▲区政会議の詳細はこちら

※傍聴には定員があります。

そもそも区政会議とは？ もっと教えて！



今回は、本会の議長・副議長に話を伺いました！

(本会副議長) 岡本由美さん 教育・健康・福祉部会所属 小松地活協推薦



(本会議長) 堤下哲也さん 安全・安心部会所属 菅原地活協推薦



区政会議はたくさんの方の意見があつまるところ

区政会議に関わるきっかけは？

堤下さん 仕事の傍ら、地域で防災リーダーを努めており、地域活動協議会からの推薦で関わりました。

岡本さん 私も地域活動協議会からの推薦です。教育関係の仕事に携わっているため、「教育・健康・福祉部会」に所属しています。

関わってみてどうですか？

岡本さん ここまで深く掘り下げて話をすることがなかなか驚きました。また、東淀川区の特徴なども知ることができました。

区政と地域をつなげたい

区政会議をやっていることがよかったことはどこですか？

堤下さん 各地域の現場で活動されている方の意見が集まるので、予定時間を過ぎて話し合うことも多く、すごく勉強になります。どの意見も大事な視点なので、まとめるのは大変ですが、貴重な体験をさせてもらっていると感じます。

岡本さん 区役所の施策にもいろいろな思いが込められていますが、区政会議を通じて集まる地域の生の声を反映することで、お互いのズレをなくしていくことができると感じます。

堤下さん 台風など自然災害が多かったこともあり、リアルに直面する課題を話し合うことができました。また、区内の他の地域の方と横のつながりができるといことも重要で有り難いです。

今後取り組みたいことは？

岡本さん 常に一番届けたい人のところに情報が届いていないというもどかしさを感じています。もちろん地域で接点を持ち続けていくことが大事ですが、区も様々な媒体を使っている中で、情報発信について考えたいと思っています。

堤下さん 部会は専門的なテーマを扱いますが、複合的な課題も多いので、断片的な解決ではなく、各部会を横につなげるように取り組んでいけたらと考えています。



区政会議に関するお問い合わせ・ご相談

総合企画 1階10番 ☎4809-9908

広告

広告